

介護サービス見込み量ワークシート
記入要領（案）

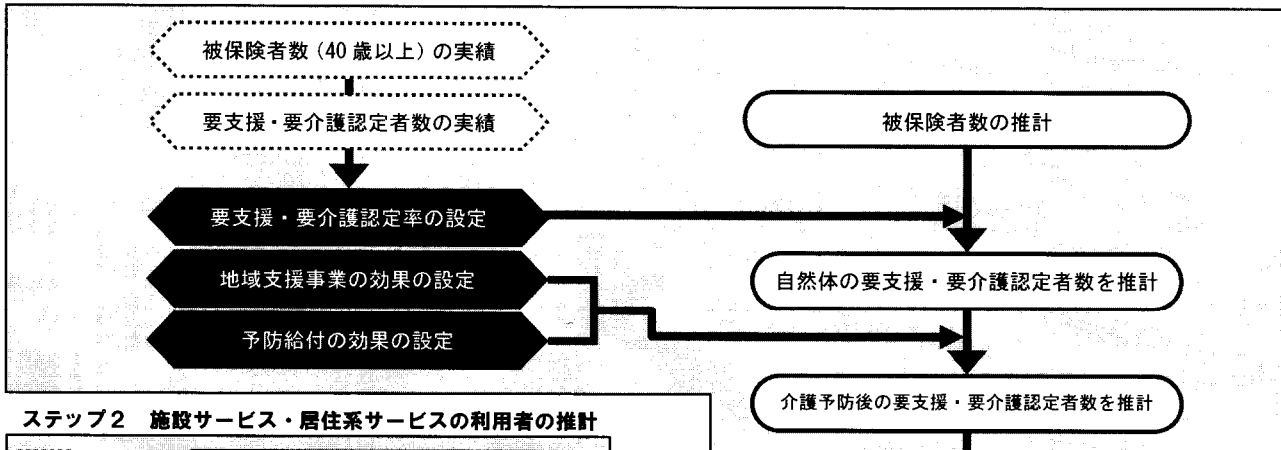
目 次

介護サービス見込み量ワークシート推計手順.....	96
1. 介護サービス見込み量ワークシートの概要.....	97
1.1 サービス利用者数の推計.....	97
1.1.1 要介護（支援）認定者数の推計.....	97
1.1.2 施設・居住系サービス利用者数の推計.....	99
1.1.3 標準的居宅サービス等受給対象者数の推計.....	100
1.1.4 標準的居宅サービス等受給者数の推計.....	101
1.2 標準的居宅サービス等の必要量の推計.....	102
1.3 標準的居宅サービス等の供給量の推計.....	102
1.4 総給付費の推計.....	103
2. 介護サービス見込み量ワークシートの基本的考え方.....	104
2.1 被保険者数及び要介護（支援）認定者数の将来推計.....	104
2.1.1 推計の手順.....	104
2.2 介護給付に係るサービスの利用者数及びサービス見込み量の推計.....	107
2.2.1 施設・介護専用居住系サービス利用者数の推計.....	107
2.2.2 標準的居宅サービス等受給対象者数の推計.....	108
2.2.3 標準的居宅サービス等受給者数の推計.....	109
2.2.4 サービス別標準的居宅サービス等の必要量（年間）の推計.....	111
2.2.5 標準的居宅サービス等の供給量（年間）の推計.....	112
2.3 予防給付に係るサービスの利用者数及びサービス見込み量の推計.....	113
2.3.1 居住系サービス利用者数の推計.....	113
2.3.2 標準的介護予防サービス等受給対象者数の推計.....	114
2.3.3 標準的介護予防サービス等受給者数の推計.....	115
2.3.4 サービス別標準的介護予防サービス等の必要量（年間）の推計.....	117
2.3.5 標準的介護予防サービス等の供給量（年間）の推計.....	118
2.4 総給付費の推計.....	119
3. 介護サービス見込み量ワークシートの入力手順.....	120
3.1 実績整理シート（入力部分）.....	121
3.1.1 被保険者数の実績（「1_1」シート）.....	121
3.1.2 要介護（支援）認定者数の実績（「1_2」シート）.....	122
（参考）要介護（支援）認定率の推移（「1_2」シート）.....	123
3.1.3 施設・居住系サービス利用者数の実績（「1_3-5」シート）.....	124
3.1.4 標準的居宅サービス等受給対象者数の実績（「1_3-5」シート）.....	124
3.1.5 標準的居宅サービス等受給者数の実績（「1_3-5」シート）.....	124
（参考）標準的居宅サービス等受給率の推移（「1_3-5」シート）.....	124
3.1.6 介護給付・予防給付の実績（「1_6_①」「1_6_②」「1_6_③」シート）.....	126
（参考）サービス別利用率（施設・居住系サービスを除く。）（「1_6_①」シート）.....	126
（参考）サービス別利用者1人あたり利用回数・日数（「1_6_②」シート）.....	126

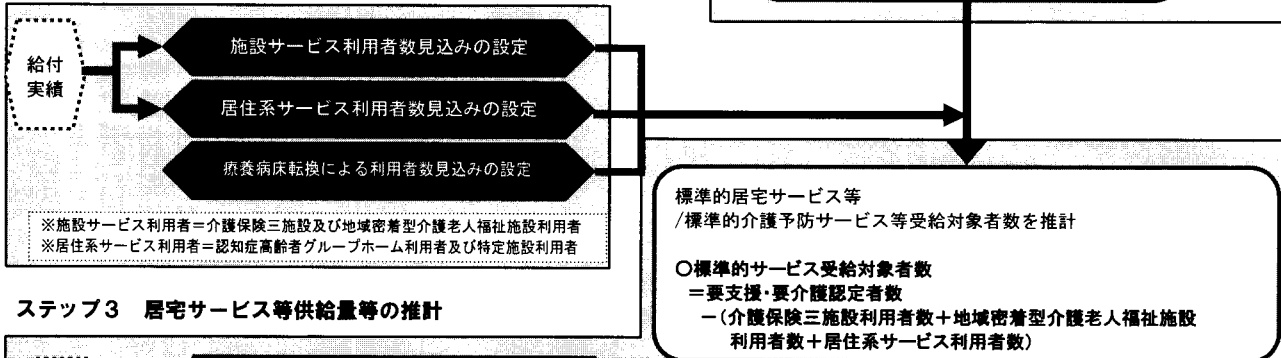
(参考) サービス1回/1日/1人あたり給付費(「1_6_③」シート)	126
3.2 推計値入力シート(推計部分)	128
3.2.1 被保険者数の推計(「2_1」シート)	128
3.2.2 要介護(支援)認定者数の推計	129
3.2.2.1 要介護(支援)認定率の推計(自然体)(「2_2_1_①」「2_2_1_②」シート)	129
(参考) 要介護(支援)認定率の推移(全体)(「2_2_1_①」「2_2_1_②」シート)	130
3.2.2.2 要介護(支援)認定者数の推計(自然体)(「2_2_2_①」「2_2_2_②」「2_2_2_③」シート)	131
3.2.3 要介護(支援)認定者数の推計(介護予防後)(「2_3」シート)	132
3.2.4 施設・居住系サービス利用者数の将来推計(「2_4」シート)	134
3.2.5 標準的居宅サービス等受給対象者数の推計(「2_5-7」シート)	135
3.2.6 標準的居宅サービス等受給率の推計(「2_5-7」シート)	135
3.2.7 標準的居宅サービス等受給者数の推計(「2_5-7」シート)	135
3.2.8 必要サービス量の推計(「2_8 介護」「2_8 予防」シート)	137
3.2.9 サービス供給量・給付費の推計(「2_9_1」「2_9_2」シート)	139
3.2.10 標準的居宅サービス等/施設サービス量・給付費の推計(「2_10」シート)	141
3.2.11 標準的介護予防サービス等サービス量・給付費の推計(「2_11」シート)	142
(参考)介護サービス見込み量ワークシート(短期ワークシート)の入力について	144

介護サービス見込み量ワークシート推計手順

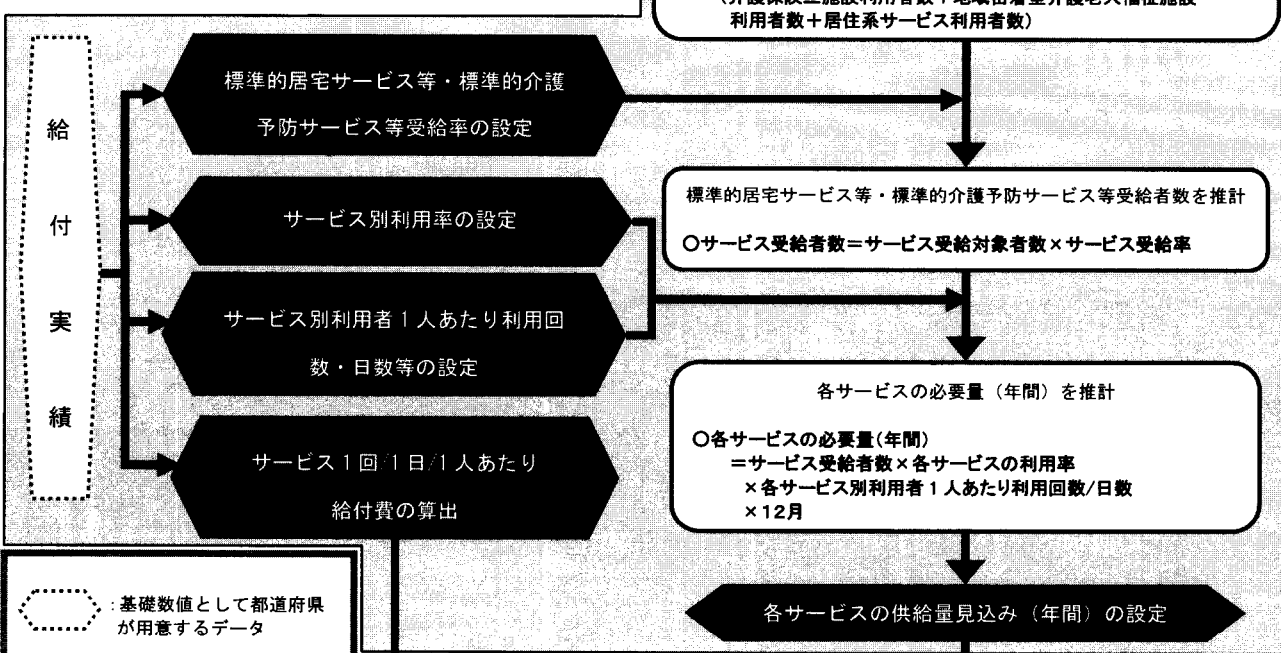
ステップ1 被保険者及び要支援・要介護認定者数の推計



ステップ2 施設サービス・居住系サービスの利用者の推計



ステップ3 居宅サービス等供給量等の推計

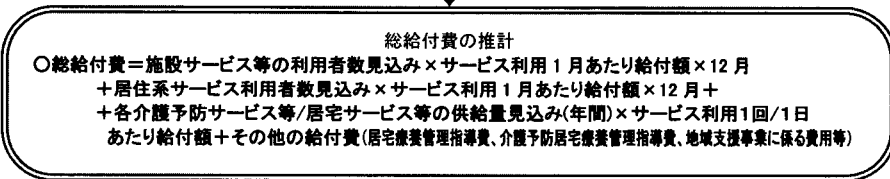


○ : 基礎数値として都道府県が用意するデータ

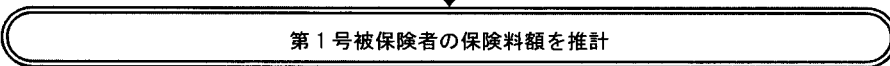
● : 第3期介護保険事業計画、過去の実績、政策的判断により、都道府県が見込む数値

※標準的居宅サービス等受給者数とは、居宅介護(予防)支援を受給する実人数をいう。

ステップ4 総給付費の推計

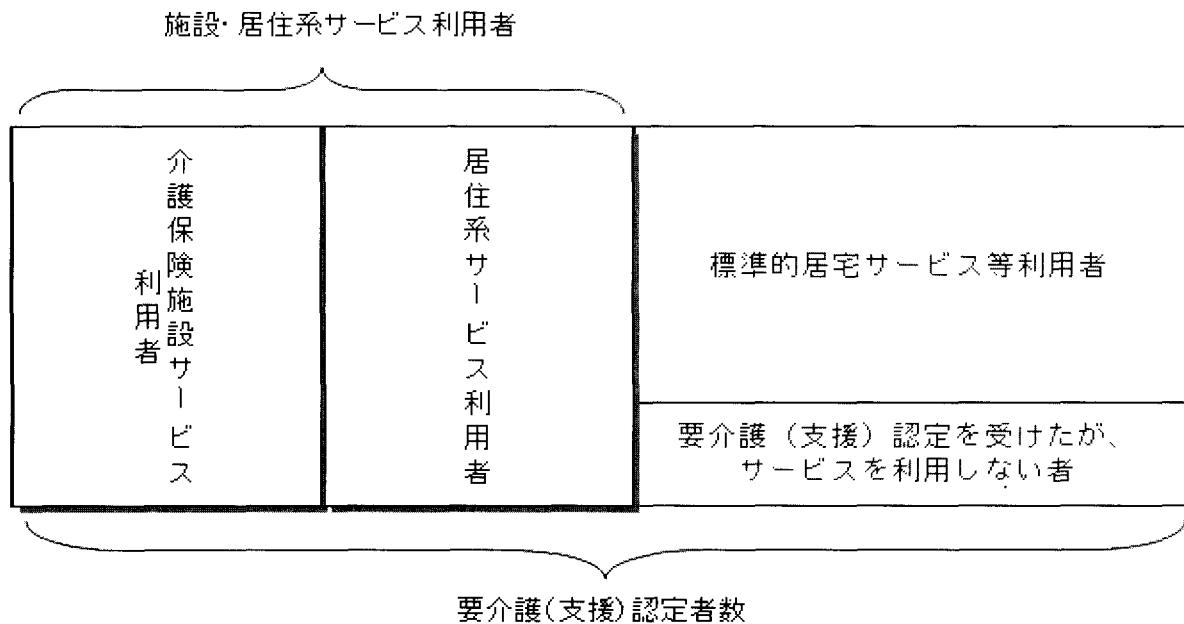


ステップ5 保険財政・保険料の推計



1. 介護サービス見込み量ワークシートの概要

1.1 サービス利用者数の推計



標準的居宅サービス等利用者とは、居宅介護（予防）支援を受けている利用者をいいます。

1.1.1 要介護（支援）認定者数の推計

(1) 要介護（支援）認定者数の推計（自然体）

第1号被保険者及び第2号被保険者のうち、地域支援事業の効果及び介護給付の効果を見込まない場合の要介護（支援）認定者数（自然体）を推計します。

(例) 平成18年10月の実績を用いた、要介護（支援）認定者数（自然体）の推計イメージ

平成18年10月の要介護（支援）認定者数（自然体）

$$\begin{aligned}
 &= \left\{ \frac{\text{第1号被保険者 要介護(支援)認定者数(平成18年10月)}}{\text{第1号被保険者数(平成18年10月)}} + \text{認定率の増加(減少)見込み} \right\} \\
 &\quad \times \text{第1号被保険者数(各年度)} \\
 &+ \left\{ \frac{\text{第2号被保険者 要介護(支援)認定者数(平成18年10月)}}{\text{第2号被保険者数(平成18年10月)}} + \text{認定率の増加(減少)見込み} \right\} \\
 &\quad \times \text{第2号被保険者数(各年度)}
 \end{aligned}$$

(2) 要介護（支援）認定者数の推計（介護予防後）

要介護（支援）認定者数（自然体）に、地域支援事業の効果及び予防給付の効果を見込んだ場合の要介護（支援）認定者数を推計します。

(例) 要介護（支援）認定者数（介護予防後）の推計イメージ

各年度の要支援・要介護1の認定者数（介護予防後）

= 各年度の要支援・要介護1の認定者数（自然体）

地域支援事業の効果によって非該当にとどまる見込みの人数

高齢者人口（前年度）×地域支援事業の対象者割合見込み（前年度）
+ 前々年度までの地域支援事業によって自立にとどまった人数

× 地域支援事業の効果割合見込み（前年度）

予防給付の効果によって要支援・要介護1にとどまる見込みの人数

前年度の要支援・要介護1の認定者数（自然体）

× 予防給付の効果割合見込み（前年度）

各年度の要介護2～5の認定者数（介護予防後）

= 各年度の要介護2～5の認定者数（自然体）

予防給付の効果によって要支援・要介護1にとどまる見込みの人数

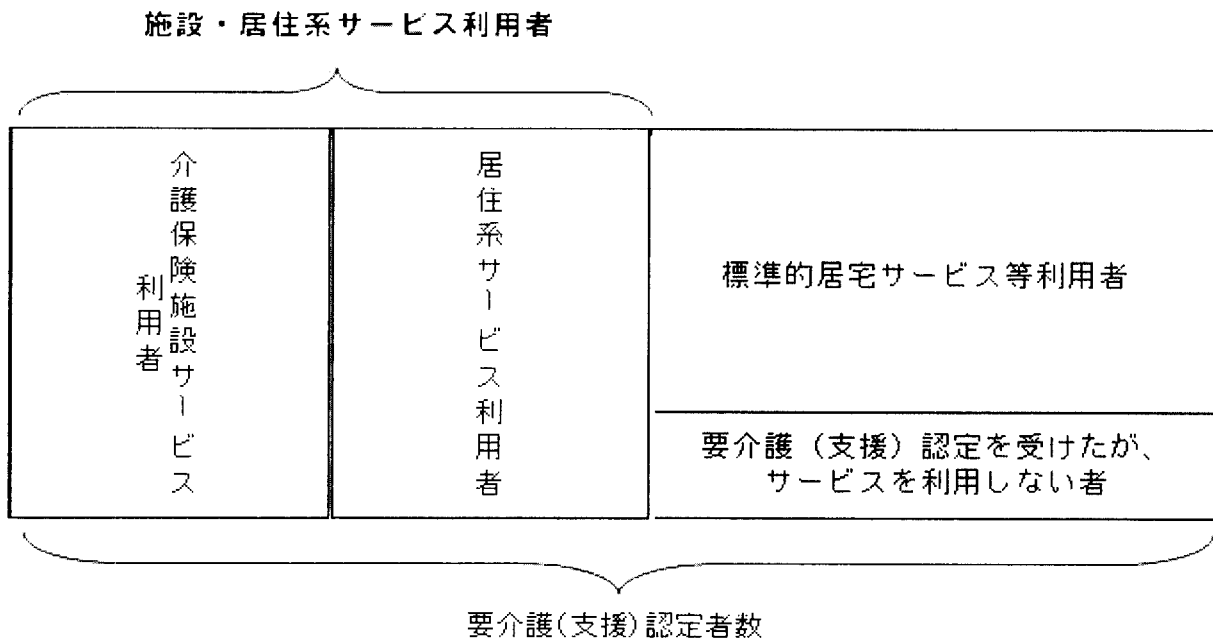
前年度の要支援・要介護1の認定者数（自然体）

× 予防給付の効果割合見込み（前年度）

1.1.2 施設・居住系サービス利用者数の推計

平成 18～26 年度に施設・居住系サービスを利用する人数を推計します。

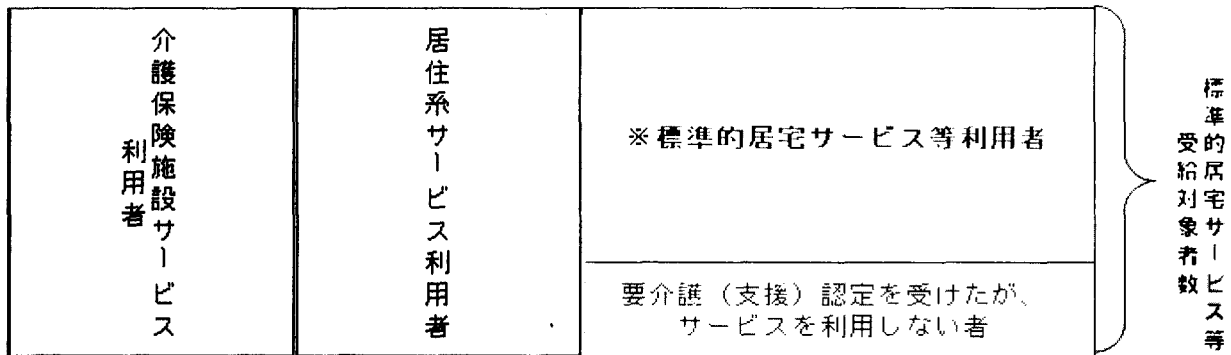
(例) 施設・居住系サービス利用者数を推計するイメージ



1.1.3 標準的居宅サービス等受給対象者数の推計

要介護（支援）認定者数から施設・居住系サービス利用数を除いて、標準的居宅サービス等受給対象者数を推計します。

（例）標準的居宅サービス等受給対象者数を推計するイメージ



※標準的居宅サービス等利用者とは、居宅介護（予防）支援を受けている利用者をいいます。

各年度の要支援・要介護1～5の標準的居宅サービス等受給対象者数

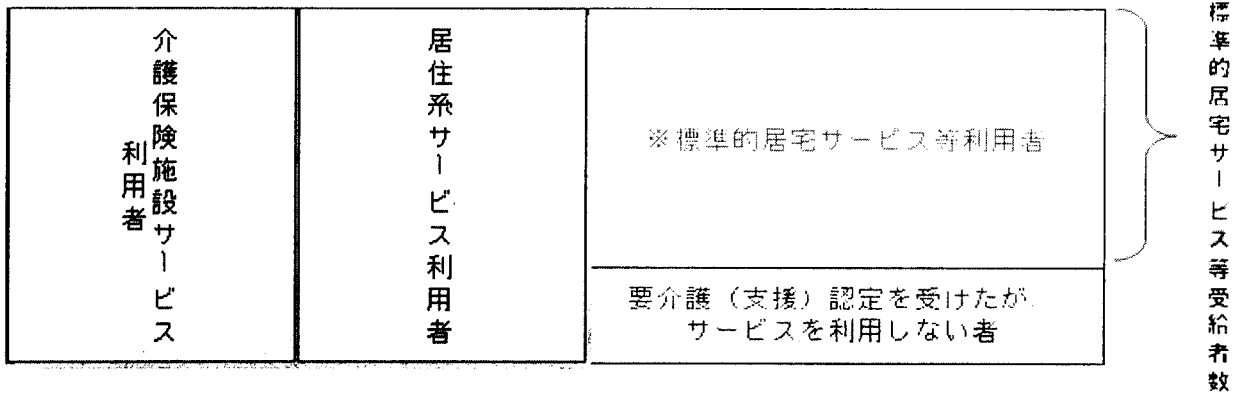
= 各年度の要支援・要介護1～5認定者数（介護予防後）

- 各年度の要介護1～5の介護保険施設サービス利用者数
- 各年度の要介護1～5の地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護サービス利用者数
- 各年度の要支援・要介護1～5の認知症対応型共同生活介護利用者数
- 各年度の要支援・要介護1～5の特定施設入居者生活介護利用者数
（介護専用型特定施設＋介護専用型以外の特定施設）
- 各年度の要介護1～5の地域密着型特定施設入居者生活介護利用者数

1.1.4 標準的居宅サービス等受給者数の推計

平成18年度～23年度に標準的居宅サービス等を受給する要介護（支援）認定者数を推計します。

（例）平成18年10月の実績を用いた、標準的居宅サービス等受給者数を推計するイメージ



①第3期介護保険事業計画の計画値及び直近の給付実績を基に、標準的居宅サービス等受給対象者数に対する標準的居宅サービス等受給者数の割合を設定します。

平成18年10月の要支援・要介護1～5の標準的居宅サービス等受給率

$$= \frac{\text{平成18年10月の要支援・要介護1～5の標準的居宅サービス等受給者数}}{\text{平成18年10月の標準的居宅サービス等受給対象者数}}$$

平成18年10月の標準的居宅サービス等受給対象者数

$$\left\{ \begin{array}{l} \text{平成18年10月の} \\ \text{要支援・要介護1～5の認定者数} \end{array} - \begin{array}{l} \text{平成18年10月の要支援・要介護1～5の} \\ \text{施設・居住系サービス利用者数} \end{array} \right\}$$

②各年度の標準的居宅サービス等受給者数を推計します。

各年度の要支援・要介護1～5の標準的居宅サービス等利用者数

=標準的居宅サービス等受給者数

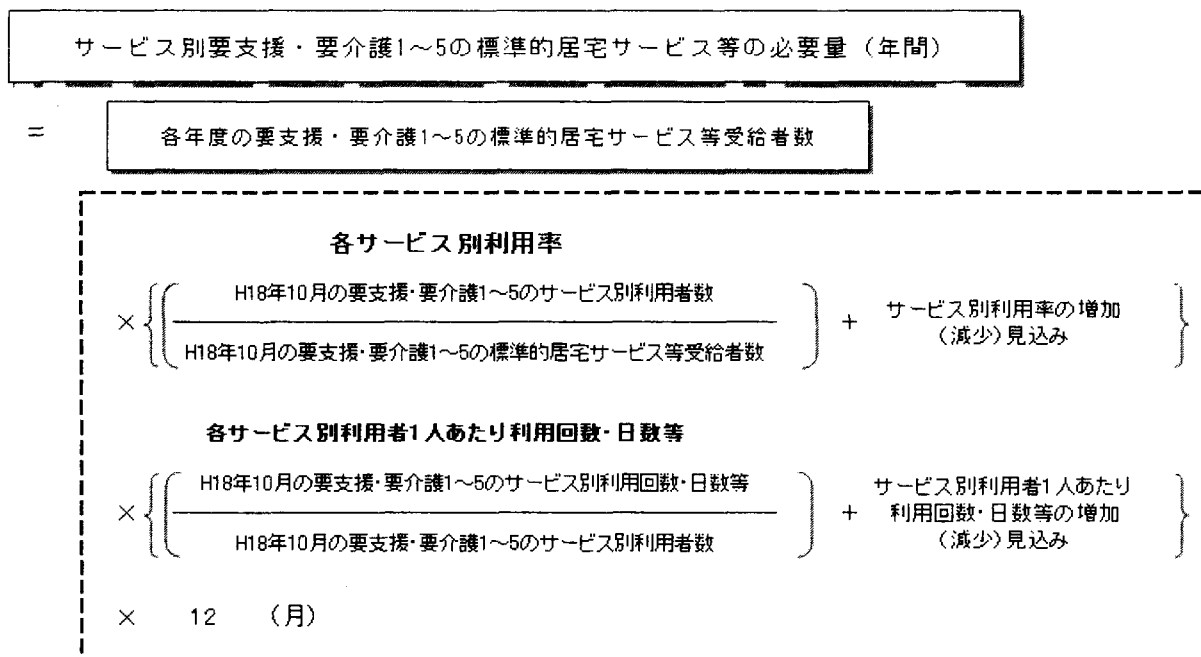
$$= \text{各年度の要支援・要介護1～5の標準的居宅サービス等受給対象者数}$$

$$\times \left\{ \text{H18年10月の要支援・要介護1～5の標準的居宅サービス等受給率} + \text{受給率の増加(減少)見込み} \right\}$$

1.2 標準的居宅サービス等の必要量の推計

標準的居宅サービス等受給者数に、サービス別利用率、サービス別利用者1人あたり利用回数・日数等、12（月）を乗じて、標準的居宅サービス等の各年度に必要な量を推計します。

（例）平成18年10月の実績を用いた、標準的居宅サービス等の必要量を推計するイメージ



1.3 標準的居宅サービス等の供給量の推計

各年度の要支援・要介護1～5の標準的居宅サービス等の供給量

必要量を基に地域の実情に応じて供給量を設定してください。

1.4 総給付費の推計

(例) 平成18年10月の実績を用いた、施設サービス・居住系サービスの総給付費の推計イメージ

施設サービス・居住系サービス総給付費	
=	$\frac{\text{平成18年10月各施設・居住系サービスの給付費}}{\text{平成18年10月各施設・居住系サービスの利用者数}} \times \text{各年度の施設・居住系サービス利用者数 (平成18～23年度)}$

(例) 平成18年10月の実績を用いた、居宅サービス・地域密着型サービスの総給付費の推計イメージ

居宅サービス・地域密着型サービス総給付費	
=	$\frac{\text{平成18年10月各居宅・地域密着型サービスの給付費}}{\text{平成18年10月各居宅・地域密着型サービスの利用回数・日数}} \times \text{各年度の居宅・地域密着型サービス供給量 (平成18～23年度)}$

(例) 平成18年10月の実績を用いた、介護予防サービス・地域密着型介護予防サービスの総給付費の推計イメージ

介護予防サービス・地域密着型介護予防サービス総給付費	
=	$\frac{\text{平成18年10月各介護予防・地域密着型介護予防サービスの給付費}}{\text{平成18年10月各介護予防・地域密着型介護予防サービスの利用回数・日数}} \times \text{各年度の介護予防・地域密着型介護予防サービス供給量 (平成18～23年度)}$

2. 介護サービス見込み量ワークシートの基本的考え方

2.1 被保険者数及び要介護（支援）認定者数の将来推計

2.1.1 推計の手順

(1) 被保険者数の将来推計

第3期介護保険事業計画の計画値及び直近の実績を基に、平成26年度（第5期介護保険事業計画の最終年度）までの各年度の性・年齢階級別被保険者数を推計してください。

(2) 要介護度別・性・年齢階級別認定率の推計

第3期介護保険事業計画の計画値及び直近の実績を基に、要介護（支援）度別・性・年齢階級別認定率を推計してください。

推計にあたっては、医療保険適用の療養病床に入院している患者であって、要介護認定を受けていない患者が、療養病床の転換に伴って要介護認定を受ける可能性を考慮してください。

(3) 自然体における要介護度別・年齢階級別認定者数の将来推計

(1)で推計した性・年齢階級別被保険者数に、(2)で推計した要介護（支援）度別・性・年齢階級別認定率を乗じて、自然体における要介護（支援）度別・年齢階級別認定者数を推計します。

（例）平成18年10月の実績を用いた、要介護（支援）認定者数（自然体）の推計イメージ

平成18年10月の要介護（支援）認定者数（自然体）

$$\begin{aligned} &= \left\{ \frac{\text{第1号被保険者 要介護(支援)認定者数(平成18年10月)}}{\text{第1号被保険者数(平成18年10月)}} + \text{認定率の増加(減少)見込み} \right\} \\ &\quad \times \text{第1号被保険者数(各年度)} \\ &+ \left\{ \frac{\text{第2号被保険者 要介護(支援)認定者数(平成18年10月)}}{\text{第2号被保険者数(平成18年10月)}} + \text{認定率の増加(減少)見込み} \right\} \\ &\quad \times \text{第2号被保険者数(各年度)} \end{aligned}$$

(4) 介護予防の実施を踏まえた認定者数の推計

第3期介護保険事業計画における地域支援事業の効果及び予防給付の効果を基に、介護予防の実施を踏まえた要介護（支援）認定者数を推計してください。

参考：介護予防の実施（参酌標準）

(1) 地域支援事業の実施

ア 実施対象者

要支援・要介護状態に陥るおそれのある者（平成 20 年度以降に高齢者人口の 5%（平成 18 年度・平成 19 年度については、おおむねその 8 割～9 割）に前年度の当該事業の実施により自立にとどまる者を加えた人数）を対象として地域支援事業を実施。

イ 実施効果

平成 20 年度実施分以降は、地域支援事業を実施した高齢者の 20%（平成 18 年度実施分については 12%、平成 19 年度実施分については 16%）を標準として、要支援・要介護状態となることを防止。

(2) 予防給付の実施

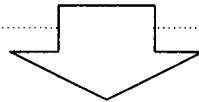
ア 実施対象者

要支援認定者を対象として、予防給付を実施。

イ 実施効果

平成 20 年度実施分以降は、要支援 1・2、要介護 1 の人数の 10%（平成 18 年度実施分については 6%、平成 19 年度実施分については 8%）を標準として、要介護 2 以上への移行（悪化）を防止。

※ 地域包括支援センターの設置の延期を行っている場合は設置予定の時期に応じて上記割合を設定してください。



○要支援及び要介護 1 の認定者数（介護予防後）

各年度の要支援・要介護1の認定者数（介護予防後）

= 各年度の要支援・要介護1の認定者数（自然体）

地域支援事業の効果によって非該当にとどまる見込みの人数

- 高齢者人口（前年度）×地域支援事業の対象者割合見込み（前年度）
+ 前々年度までの地域支援事業によって自立にとどまった人数

× 地域支援事業の効果割合見込み（前年度）

予防給付の効果によって要支援・要介護 1 にとどまる見込みの人数

+ 前年度の要支援・要介護1の認定者数（自然体）

× 予防給付の効果割合見込み（前年度）

○要介護2～5の認定者数（介護予防後）

各年度の要介護2～5の認定者数（介護予防後）

= 各年度の要介護2～5の認定者数（自然体）

予防給付の効果によって要支援・要介護1にとどまる見込みの人数

前年度の要支援・要介護1の認定者数（自然体）

× 予防給付の効果割合見込み（前年度）